

救急医療を守るために

休日や夜間の急病による傷病者に救急の処置と医療対応を行うために、市では「救急医療体制」を整備しています。この救急医療には、市民のみなさんの正しい理解と普段からの心構えが欠かせません。(保健医療課)

初期(二次)救急医療

救急患者のうち、入院の必要のない軽症者に対し、休日や夜間の外来診療で対応



休日、夜間に具合が悪くなったときどうしますか。

かかりつけ医を持ちましょう。

かかりつけ医は、いつでも気軽に健康相談ができ、病気になったら初期診療してもらう、地域の診療所や医院の医師のことで、安心して暮らせるように近所に「かかりつけ医」を持ちましょう。

あわてて病院に行く前に。

市民が急な病気やケガで不安になったとき、医師や保健師、看護師など経験豊かなスタッフが24時間365日無休で電話で相談に応じます。

あんしんホットダイヤル (市川市急病医療情報案内)

フリーダイヤル **0120-241-596**
※携帯電話やPHSからでも利用できます。

言語・聴覚障害などの方専用
フリーダイヤル **FAX0120-358-246**
(市民専用、非通知設定では通話できません)

急病診療所、休日急病等歯科診療所

かかりつけ医に連絡がつかない場合や、翌日や休日明けまで家で症状をみるのが心配なときなどは、急病診療所、休日急病等歯科診療所をご利用ください。市川市医師会、歯科医師会、薬剤師会に協力をいただき応急的な診療をしています。

急病診療所(初期診療)

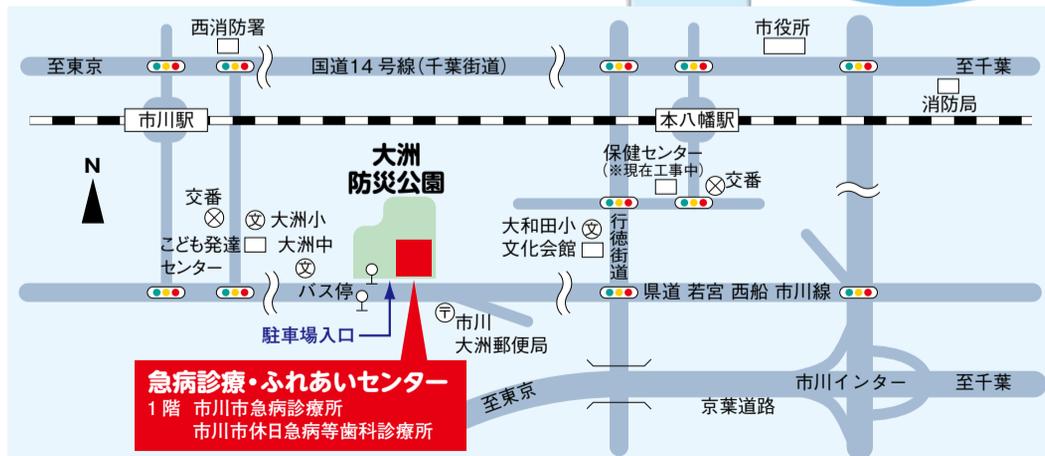
☎377-1222

診療日	診療時間	内科	小児科	外科
月曜日～金曜日	午後8時～午後11時	○	○	
土曜日	午後8時～午後11時	○	○	○
日曜・祝日・年末年始 (12/30～1/4)	午前10時～午後5時 午後8時～午後11時	○	○	○

休日急病等歯科診療所(応急処置)

☎377-8888

診療日	診療時間	診療科目
日曜・祝日 盆期(8/13～15) 年末年始(12/30～1/4)	午前10時～午後5時	歯科



【所在地】市川市大洲1-18-1(大洲防災公園隣接地「市川市急病診療・ふれあいセンター」内)
【交通】JR本八幡駅南口又はJR市川駅南口から京成トランジットバス「大洲防災公園」下車。
※夜間のバスは、本数・終了時間などにご注意ください

二次救急

精密検査や入院、手術が必要な患者に対し、当番病院による輪番制で対応

※高齢者や子どもは、様態が急激に悪化する恐れがあります。いつもと違う、様子がおかしい場合は、躊躇なく救急車を呼んでください。

呼んでほしい症状

大人

してください。重大な病気やけがの可能性がります。

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

救急搬送患者の受入数が多い、東京ベイ・浦安市川医療センターでは

病院の基本的なコンセプトは

A. 「医療を通じ地域の絆を育む」ことを病院の基本理念として掲げております。地域で暮らすみなさまの「これから」のために、救急医療、小児医療、周産期医療、高齢化への対応といった4つの分野を中心に、医療体制の充実を図っています。

救急受入件数が多いようですが受入に関する病院の考え方は

A. 24時間365日、地域のみなさまに安全安心な医療を提供するため、できる限り受け入れる救急を目標として掲げ、体制を整えています。

より多くの救急患者を受入れるための工夫は

A. 救急部に救急専門医を24時間配置し、特に忙しい時間帯には、重点的に配置することで対応しています。院内の連携ルールに基づく運用により、各科専門医の対応が必要な場合に適切なタイミングで呼び出すことが可能です。また、放射線技師・検査技師・薬剤師なども24時間体制で対応しています。

時間外の受入について知っておいてもらいたいことは

A. 通常時に比べ、診療時間外の職員配置は少ないため、重症患者などの受入の場合には、待ち時間が長くなってしまうこともあります。

また、緊急度の高い患者さんから優先的に診察するために、経験豊富な看護師が優先順位をつける評価をさせていただいております。このため、救急搬送の場合でも、複数の患者さんが一度に搬送された場合には、診察までに若干時間がかかることがあります。

病院から一言

A. 25年度中には、344床すべてをオープンする予定です。今後とも地域のみなさまに安全安心な医療を提供できるように、日々体制を整えていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



▲東京ベイ・浦安市川医療センター 管理者 神山 潤 氏

三次救急

救急救命センターとして県内の医療機関が脳卒中中、心筋梗塞、頭部損傷などの重篤患者に対応

救急車による搬送が中心ですが、地域の基幹となる4つの総合病院（国立国際医療研究センター 国府台病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、東京歯科大学市川総合病院、順天堂大学医学部附属浦安病院）が対応します。

二・五次救急

市内に三次救急医療機関のない本市において、補完的な役割を果たすため、二・五次救急医療機関で対応が困難な「脳血管障害」や「循環器疾患」などの重篤な患者に対応

ためらわず救急車を

小児（15歳未満）

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い



おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく、意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった

手足

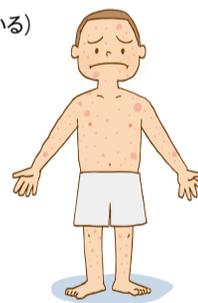
- 手足が硬直している

意識の障害

- 意識がない(返事がない) 又はおかしい(もうろうとしている)

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落



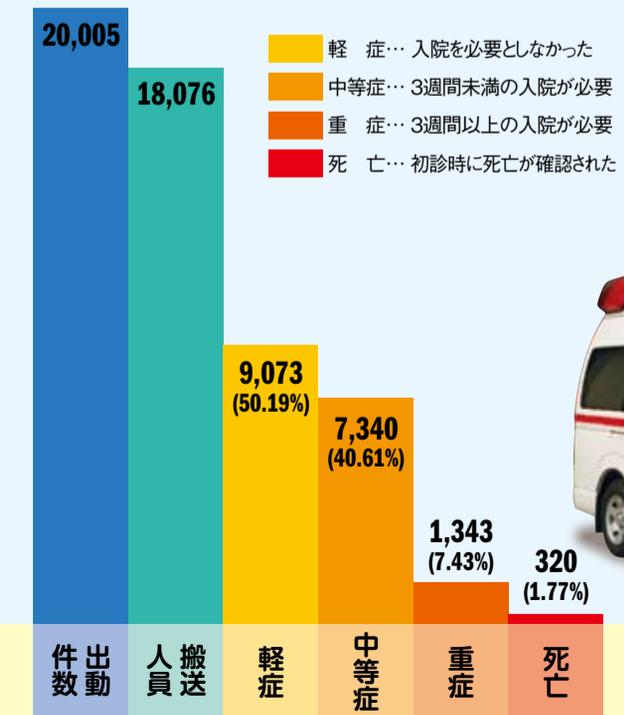
生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



みなさんに、できることがあります

傷病程度別救急搬送人員数 (平成24年)



救急搬送される方の半数以上が軽症者です。入院が必要になるほどの症状かどうかを、判断するのは難しいことですが、「昼間は病院に行けない」「救急車を利用すればすぐに病院に行ける」などの安易な救急車の利用はやめましょう。



(消防局救急課)